

令和3年9月24日

スポーツ基本計画部会（2021.9.28）に向けてのコメント

- JOC は、先月 8 月 18 日にビジョンを公表しましたのでご覧いただけますと幸いです。「スポーツの価値を守り、創り、伝える」ことを指針に各種活動を実施してまいります。
- 健康スポーツ部会からの提言でこの「スポーツの価値」を①「楽しさ・喜び」といったスポーツ自体の魅力、②コミュニティの構築、③心身の健康増進、と整理していただいています。JOC としても東京 2020 大会を通して示されたスポーツだからこそ持つ魅力や、切磋琢磨する仲間との交流や友情などを「スポーツの価値」の要素と捉えており、JOC の活動を通して貢献できるものと考えています。
- 特に今回のメインテーマとなる③に対しては、スポーツ実施率の向上に向けて、JOC としても「憧れられるアスリート」を育成することを通じて、各業界、団体と連携させていただきながら貢献していきたい所存です。
- 学校、地域クラブなど、さまざまなスポーツ実施機会における指導者として、小中学校におけるスポーツ実施機会、オリンピズムを学ぶ機会等における先生として、アスリートを活用いただきたいと思います。JOC としては、アスリート（オリンピック含む）への各種教育にも注力しております。
- 働く世代・子育て世代 という忙しくてスポーツに親しむ時間がない方々ほど、スポーツに親しむことでのメンタルヘルスの向上が必要と思います。直接実施率向上には結びつかなくとも、メンタルヘルスの向上という点では、スポーツを応援する、スポーツで盛り上がる、ということを通じて寄与することも可能かと思えます。

公益財団法人日本オリンピック委員会
常務理事 尾 縣 貢

ご参考：

JOC ニュース「JOC Vision 2064」の策定について

<https://www.joc.or.jp/news/detail.html?id=14087>

配布資料：

JOC ビジョン「JOC Vision 2064」

[file:///C:/Users/y-imai/Downloads/JOC%20Vision%202064%20\(4\).pdf](file:///C:/Users/y-imai/Downloads/JOC%20Vision%202064%20(4).pdf)

以上

【Press Release】

- 東京運動記者クラブ
- JOC記者会・JSPO記者クラブ
- (一社)日本雑誌協会 同時発表



JOC プレスリリース

< REF, NO, JOC-NEWS-21-038 >

2021年8月18日

公益財団法人日本オリンピック委員会

「JOC Vision 2064」の策定について

公益財団法人日本オリンピック委員会 (JOC) は、このたび、「JOC Vision 2064」を策定しました。「JOC Vision 2064」は、約1年に渡り JOC の若手事務局職員を中心に検討した内容を基に作成され、今後 JOC の目指すべき姿として、本年7月の本会理事会で確認されました。JOC が長期的に追い求める“ありたい姿”を表したもので、永続性を示す意味から、1964年の第18回オリンピック競技大会(東京)から100年となる2064年をビジョンの名称に織り込み、「東京 2020 大会をみた子どもたちが、未来の社会を動かす中心にいてほしい」、そんな思いを込めて、「JOC Vision 2064」としました。

■JOC Vision 2064 : 「スポーツの価値を守り、創り、伝える」

■策定背景

私たちを取り巻く社会や環境は、大きく変化しています。デジタル技術の普及に加え、新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけにオンラインでの活動も定着しました。スポーツの世界でも、リモート観戦が定着し、SNSを通じてアスリートが多くの方々と直接つながれるようになりました。

一方で、先日の東京 2020 オリンピックでは、各国・地域のアスリートが全力で競技に臨む姿や、互いにリスペクトし友情を深める姿から、変わらないスポーツの魅力、素晴らしさを多くの方が実感したことと思います。

今後も世界は大きく変化していくでしょう。しかし、そんな将来の社会においても、今回の東京 2020 大会で多くのアスリートが示してくれた勇気や希望、切磋琢磨する仲間との交流や友情、スポーツを肌で感じることで得られる感動、目標に向かって努力しあきらめない気持ち、そのようなスポーツだからこそ持つ意味を大切にしながら、時代にあった新しいスポーツの価値を生み出し、広めていくことが、JOC の役割であると私たちは考えました。

< 本件に関するお問合せ先 >

公益財団法人日本オリンピック委員会 広報部 担当：富吉、安

T E L : 03-6910-5954 MAIL : pressoffice@joc.or.jp

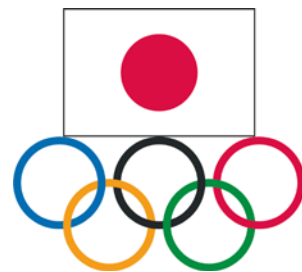
■活動指針

「JOC Vision 2064」に基づき、以下の活動指針を掲げ、諸活動を進めてまいります。

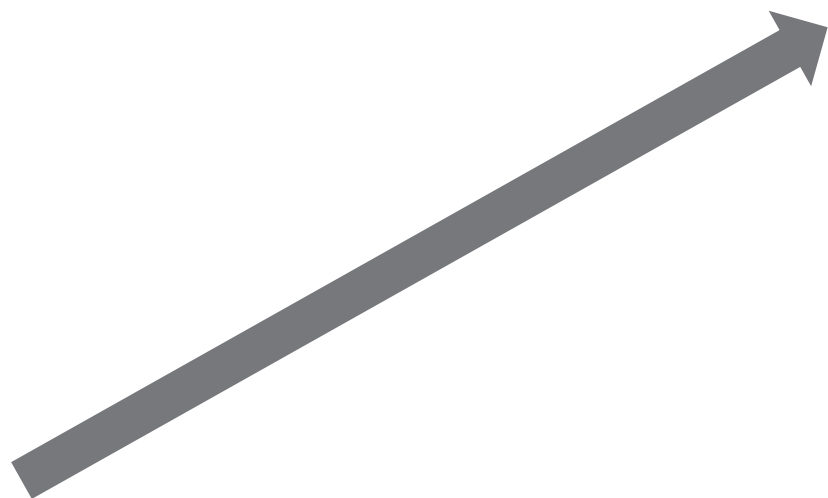
- オリンピズムが浸透している社会の実現
 - オリンピズムを誰もが当たり前のように理解し、スポーツを通して豊かに生きる喜びが浸透している社会をつくる。
- 憧れられるアスリートの育成
 - スポーツの価値を届ける主役であるアスリートたちに寄り添い、彼らがスポーツを通じて培った高い人間力を自らの人生や社会に活かし、充実した人生を歩む、憧れの存在となるよう育てる。
- スポーツで社会課題の解決に貢献
 - 日本のスポーツ界だけでなく、国際社会が抱えるあらゆる課題をスポーツの力で解決に導く。

今後、東京 2020 大会の検証を行い、2022（令和 4）年度から 2024（令和 6）年度までの 3 ヶ年を対象とした第 1 次中期計画を策定しています。本中期計画では、3 ヶ年における具体的な目標を明確にし、各種事業や組織基盤の強化に取り組んでまいります。なお、第 1 次中期計画の発表時期は来年初旬に公表予定です。

以上



JOC Vision 2064



東京2020をみた子どもたちが、
未来の社会を動かす中心へ



スポーツの価値を守り、創り、伝える

- **オリンピズムが浸透している社会の実現**

オリンピズムを誰もが当たり前のように理解し、
スポーツを通して豊かに生きる喜びが浸透している社会をつくる。

- **憧れられるアスリートの育成**

高い競技力と人間力を活かし、充実した人生を歩む、
憧れの存在となるアスリートを育てる。

- **スポーツで社会課題の解決に貢献**

日本スポーツ界だけではなく、国際社会が抱えるあらゆる課題を
スポーツの力で解決に導く。



スポーツを通じて心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解しあうことで、平和でより良い世界の実現に貢献すること



スポーツを通じて個人が成長し、その人々が交流することによって、世界平和がつけられるという考え

例えば・・・

- 心身ともに健全な人間づくり
- 「友情」「連帯」「フェアプレー」
- 努力するプロセスを大切にすること
- 文化や国を超えてできる人と人とのつながり
- もがき努力する姿から勇気や希望をもらうこと
- あらゆる差別を撤廃すること



**平和で
より良い社会づくりに
スポーツを役立てること**